

西毛広域幹線道路（高崎西工区） バイパス整備事業

事業完了

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路を つくりました

地元の声

- ・災害時における安全な通行を確保してほしい。（地元住民）
- ・榛名から前橋高崎方面に行くには、渋滞が激しい場所があり非常にアクセスが悪い。（地元住民）
- ・東西方向を結ぶ道路が少ないため、バイパス道路には非常に期待している。（関係市長）

事業前

- ◆通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生しており、移動に時間がかかるため、前橋～高崎・安中を結ぶ防災・物流拠点集積エリア間の円滑な移動に支障がありました。



事業前の状況（町屋橋付近）

事業後

- ◆バイパス整備により、箕郷～榛名地域における移動が円滑になるとともに、河川の氾濫時にも機能する強靱な道路が整備されました。



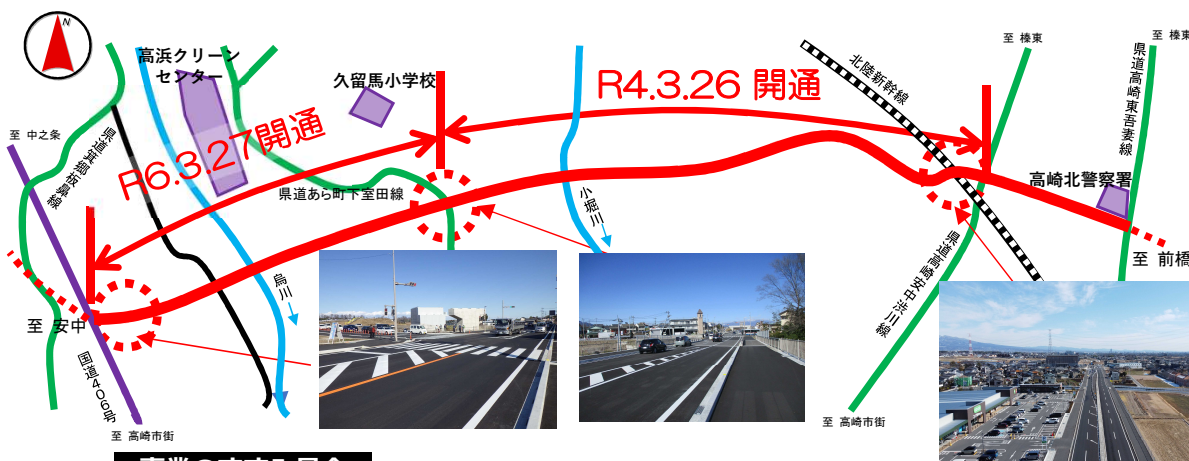
事業後の状況（榛名令和大橋付近）

事業の概要

- 事業箇所：高崎市箕郷町下芝～下里見町
- 事業内容：バイパス整備 延長4.7km
道路幅 15.0～23.25m
- 事業期間：平成21年度～令和5年度



事業の進捗状況（令和5年度完了）



今、何をしているか

令和6年3月27日に高崎西工区の全線が開通しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了